

【協力会社紹介】 有限会社 湯清建設

○会社のモットー

安全最優先で良質な施工を心掛け、日々業務に取り組んでおります。

○当社の課題

技術の継承

○重点実施事項

技術・知識の更なる向上のため、多様な実設訓練を行い、一人ひとりのレベルアップを図る取り組みをすると共に、基本ルールの厳守・確認会話の徹底など労災事故ゼロを目標に取り組んでおります。

○若手育成の方針、進め方

安全会議を利用した座学、実設訓練に加え、作業現場では軌作責がフォロー、指導をしています。出来る範囲で責任を持たせ、個人の長所・短所をしっかりと見極めながら、その都度必要な指導を行っています。

○社長のコメント

信頼・信用が基盤である事を自覚し、健全な経営に努めると共に、今年度も決められたルールを愚直に守り、無事故、無災害で取り組んでいきます。



《トピックス》

○橋マクラギ交換(橋マクラギ山越器使用)

2021年8月23日㊿～8月26日㊿ 花輪線 扇田駅～東大館駅間 第16米代川橋梁にて橋マクラギ交換を実施しました。橋マクラギ山越器については初めて使用するという事で、日中に使い方についての勉強会を開き、組立てから吊り上げ操作等の訓練をし、夜間の本作業に臨みました。その結果、大きなトラブルもなく、無事に施工を終える事が出来ました。



足場の悪い橋梁上でも安全に作業を行うことができ、中腰での作業が減少し、労力軽減にも繋がったと思います。特に撤去時の作業負担を大幅に軽減し、効率よく安全な作業を進めることができました。

○実設訓練

レール交換が本格的に始まる前に、レール加工誤り防止訓練を実施しました。普段加工作業に携わらない社員



を中心に、経験豊富な社員から印付・レール切断・切断砥石交換・穴明け等に関する取り扱い方法や注意点、Wチェック方法などを学びました。訓練では全員で確認しながら緊張感を持って取り組みました。

○安全大会

2022年5月2日、花輪出張所会議室にて「安全大会」を開催しました。昨年に引き続きコロナ禍での開催となりましたが、感染防止に努めながら無事終える事が出来ました。安全大会では昨年の労災事故を振り返り、改めて個人として、チームとしての事故防止対策を検討し、全員が同じ意識を持って従事する事を確認しました。お忙しい中、遠方よりお越しくださいました来賓の方々に厚く御礼申し上げます。



《職場のホープ紹介》

○高橋 厚雄(たかはし あつお) 54歳

誘導員として従事する事も多いですが、慎重で丁寧な作業に努めています。今年度は軌作責の資格取得に挑戦するため、更なるステップアップを目指し、より一層活躍することを期待しています。

《鉄道経験》 22年4ヶ月

《趣味》 プラモデル作り、読書、ドライブ

《特技》 料理

《夢》 宇宙旅行

《抱負》 資格取得をし、業務の幅を広げ、さらに貢献出来るよう頑張ります。



○滝沢 正彦(たきさわ まさひこ) 50歳

前職の経験を活かし、重機運転者として才能を発揮するとともに、レールのガス切断を任せられるなど頼れる存在になっています。今後は軌道工としてのレベルを上げ、更なる成長に期待しています。

《鉄道経験》 1年1ヶ月

《趣味》 ドライブ

《特技》 車いじり

《夢》 宝くじを当てたい

《抱負》 自分に与えられた業務を遂行し、知識や技術を磨く。

